

## 「東山小学校出前授業」

水土里ネット愛知用水

平成28年11月18日（金）、瀬戸市立東山小学校4年生児童を対象に出前授業を開催し、水土里ネット愛知用水の職員が講師を務めました。

愛知用水が出来るまでのお話は、水不足で苦労していた知多半島の生活、愛知用水建設に向けた久野さん、浜島さんのお話を伝えました。

授業の後半では、水土里ネット愛知用水副読本「愛知用水ブック」とパワーポイントを使い、水土里ネットの意味や、愛知用水の役割、水源地域の森の大切さを伝える内容としました。

授業後にクイズを行い、全問正解する子どもも多くとても熱心に授業を聞いてくれた様子でした。

出前授業についてアンケートを行ったところ、「愛知用水ブックがとても解りやすく、水不足の苦しさや、田畑に水が届くまでがよく解った。」、「何処でも水が流れることが当たり前だと思っていたけど、そうではないことを知り、水を大切にしようと思った。」、「いつも食べているお米や野菜を収穫するために沢山の水を貯めなければいけないと解り、水が大切だと改めて思った。」といった感想をいただき、水の大切さや、どうして愛知用水が必要だったのか理解を深めることができました。



愛知用水が出来るまでのお話



水土里ネットって何だろう？



愛知用水クイズに挑戦！！